



甲状腺検査の先行検査では、東京電力福島第一原子力発電所事故時に、空間線量率の高かった地域から順に実施されました。

2回目の検査となる本格検査以降も、ほぼ同様の順序で検査のご案内を行っており、本格検査（検査6回目）も18歳以下の方には、地域別に2年間にわたり一次検査が実施されています。

本格検査（検査4回目）からは、19歳以上の方には地域別ではなく年齢（学年）ごとの実施としております。

また、2017年度以降は、25歳になる年度に検査を行い、それ以降は5年ごとの検査を行っています。

なお、本格検査（検査5回目）では、新型コロナウイルス感染拡大の影響のため、3年間で検査を実施することになりましたが、県外在住の対象者には、当初の予定通り、2020年度と2021年度に検査のご案内をお送りし、2022年度まで検査受診可能としていました。

本資料への収録日：2015年3月31日

改訂日：2025年3月31日